

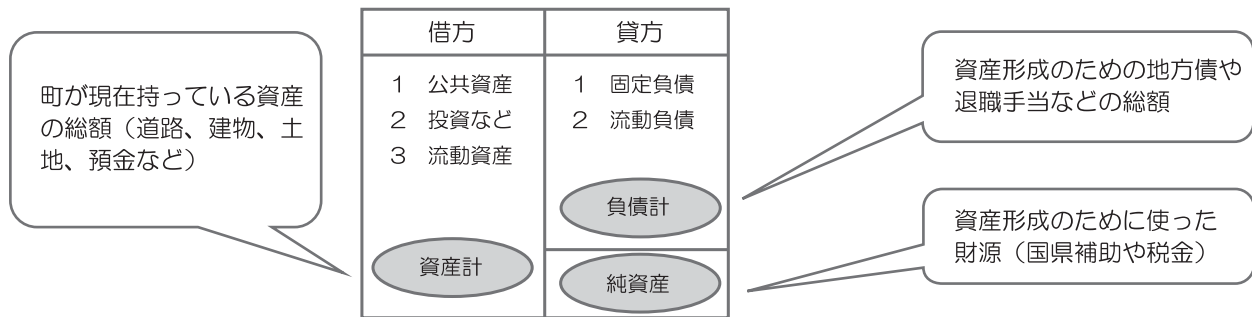
令和3年度決算財務諸表

はじめに

甲佐町では、「統一的な基準」により財務諸表の作成を行っています。
 財務諸表とは、地方自治法による現金主義・単式会計に資産や負債などのストック情報やコスト情報などに関連付け、発生主義・複式による方法を取り入れて表されるものです。
 財務諸表には、「貸借対照表」「行政コスト計算書」「純資産変動計算書」「資金収支計算書」があり、これが「財務4表」と呼ばれています。

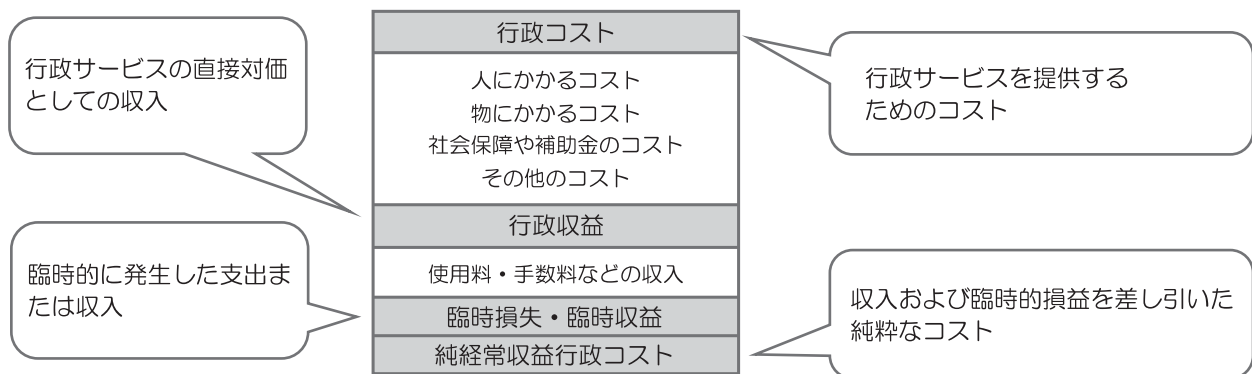
貸借対照表とは

これまでに形成された資産（道路、建物、土地など）と、それを形成するために投下した財源の関係を表したもので、バランスシートとも呼ばれています。



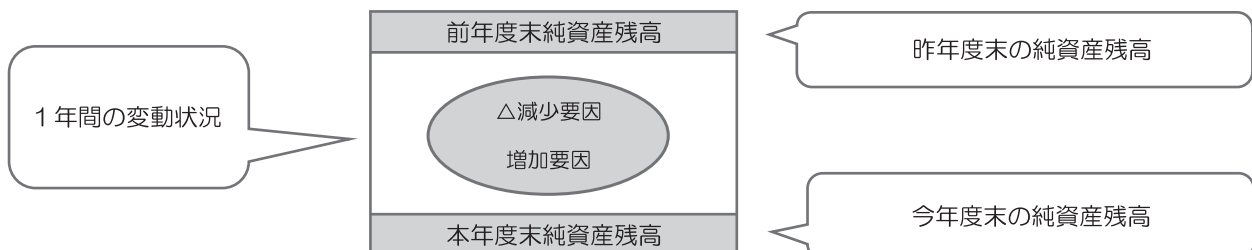
行政コスト計算書とは

福祉関係経費や人件費などの資産形成に結びつかない行政サービス経費と、その行政サービスの対価として得られた収入を対比させたもので、民間でいう損益計算書にあたります。



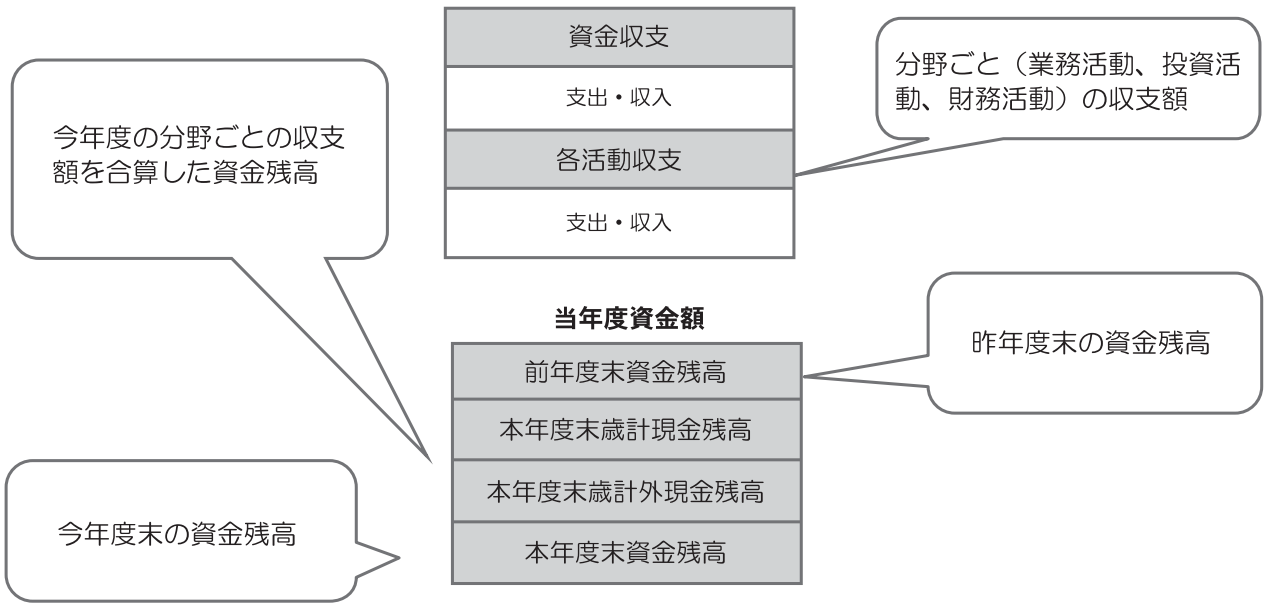
純資産変動計算書とは

貸借対照表（バランスシート）の「純資産」について、1年間の増減を表す表です。



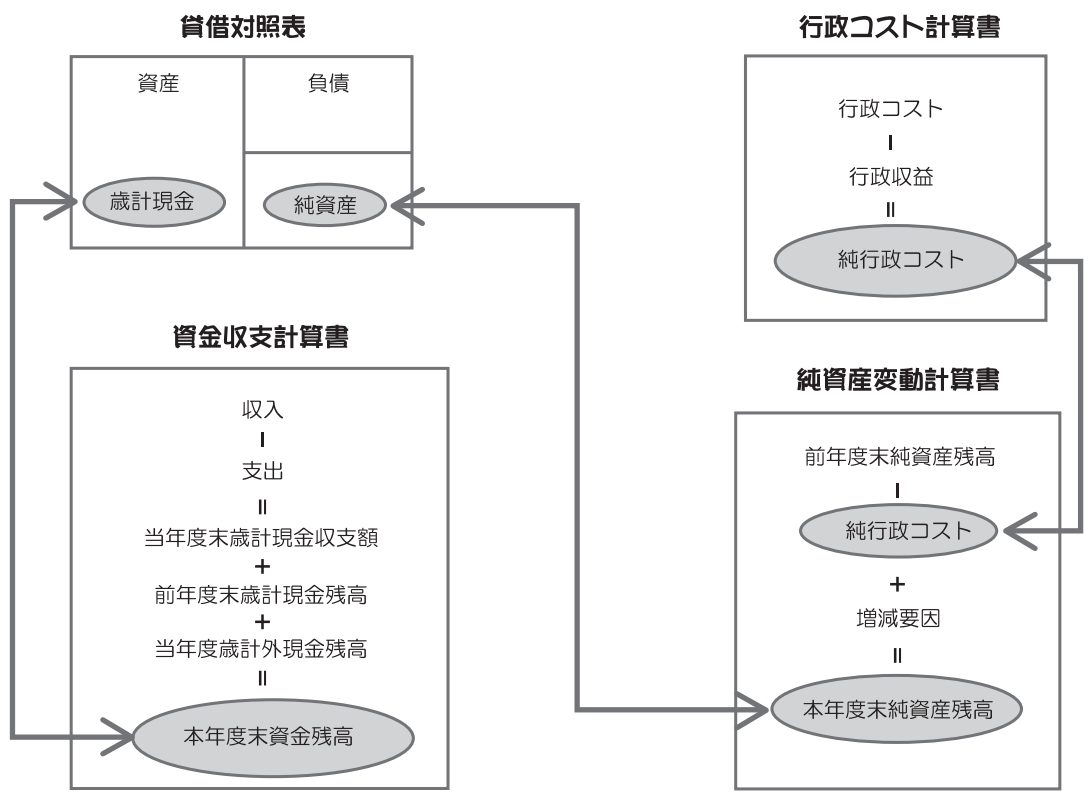
資金収支計算書とは

1年間の収入と支出を性質別に分類し、支出と財源の関係など資金の流れを見るためのもので、いわゆるキャッシュフロー計算書のことです。



財務4表の相互関係

財務4表はおのこの独立した表ではなく、お互いに繋がっているため、下表の矢印により相互関係を図示しています。



住民一人当たりの財務諸表（普通会計）

○国勢調査人口（10,132人）を基に、住民一人当たりの財務諸表を作成しました。

貸借対照表

借方	貸方
資産 約305万円	負債 約141万円
	純資産 約164万円

純資産変動計算書

（単位：千円）

前年度末純資産残高	1,485
純行政コスト	△1,068
一般財源	676
補助金等受入	551
その他	0
本年度末純資産残高	1,644

行政コスト計算書

（単位：千円）

1.人にかかるコスト	128
2.物にかかるコスト	231
3.社会保障や補助金のコスト	704
4.その他のコスト	18
行政コスト	1,081
1.使用料・手数料	22
2.その他の収益	7
行政収益	29
臨時損失	36
臨時収益	20
純行政コスト	1,068

資金収支計算書

（単位：千円）

本年度歳計現金収支額	20
業務活動収支額	184
投資・財務活動収支額	△164
前年度末資金残高	93
本年度末歳計外現金残高	75
本年度末資金残高	188

財務諸表の連結

町の財務諸表は、普通会計をベースとして作成します。しかし、町は多くの補助金や負担金を公営企業や一部事務組合などに支出しているため、その団体の財務状況も加味させなければ正確な財務状況を把握できません。そこで、関係する団体の財務諸表を普通会計と連結させ「連結財務諸表」を作成しています。

連結対象団体等

公営企業：水道事業会計、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計

一部事務組合：上益城広域連合、熊本県後期高齢者医療広域連合、御船町甲佐町衛生施設組合
御船地区衛生施設組合、上益城消防組合、市町村総合事務組合

あとがき

普通会計及び連結した財務諸表を作成しましたが、地方公共団体は民間企業のように利益を追求する組織ではないため民間企業が作成する財務諸表とは意味が異なります。

地方公共団体が作成する財務諸表は、それ自体が成績表ではなく、過去にどのような部門に財源を投下してきたのか、人間であれば身長や体重に相当する財政の測定結果であり、その団体の特徴となります。

この財務諸表に「理想の財務書類の値」が存在するわけではなく、どのような内容になるのが望ましいのかは個々の団体の状況・環境により判断していく必要があります。

甲佐町行政組織図

令和5年4月1日現在





甲佐町 まちづくりプラン
2023 予算版

発行年月日 : 令和 5 年 6 月
発行・編集 : 熊本県 甲佐町
〒861-4696 熊本県上益城郡甲佐町大字豊内719番地4
☎(096) 234-1140(総務課)
甲佐町公式 :
ウェブサイト : <https://www.town.kosa.lg.jp/>